



第89号

2019年11月1日発行

茅ヶ崎市立小和田公民館

〒253-0023

茅ヶ崎市美住町6番20号

(TEL 0467-85-8755)

(FAX 0467-85-8788)

mail:kou_kowada@city.



目 次

- ★ 消防署小和田出張所と茅ヶ崎の防災対策
 - ★ 「寺活」の2講座に参加し仏像に癒され、写経を体験
 - ★ マジックを披露して～夏休みデイサービスボランティア体験、公民館事業今後の予定
 - ★ こわだ音楽祭
 - ★ 利用者懇談会、インターンシップ体験、公民館まつり、職員紹介



松浪地区を守る！

茅ヶ崎市消防署小和田出張所



皆さんの家では火災や震災にどう備えていますか。防災訓練への参加、非常持ち出し袋の常備、家族での話し合い、地震で倒れないように家具の固定、どれも大切な事です。それでも、もしもの事が起こってしまったら……。

消防署小和田出張所の出番です！

小和田出張所は、松浪二丁目にありましたが、建物の老朽化、幅員の広い道路の確保が難しいなどの理由から、常盤町に移転しました（県営テラス住宅跡地）。

新しい出張所では、平常時だけでなく、災害時に迅速かつ的確な災害活動を行えるよう、消防・救急・救助などの訓練が実施出来る環境も整備しております。

私たち市民も放水壁を利用して、移動式ホース格納箱等の訓練が出来ます。

車両は消防ポンプ自動車・屈折はしご消防自動車・救急自動車が配備されています。

日常の訓練風景



災害に備えて様々な訓練をしています。

私たちも災害時に慌てないように、こここの訓練場をお借りして訓練を実施してみてはどうでしょうか。

さて、小和田出張所の勤務体制ですが、
警備第一課 矢野謙一所長
警備第二課 岸 研二所長
両課ともに、所長以下 14 名の隊員がいます。



上段：警備第一課 下段：警備第二課

皆さん交替で勤務しているため、全員での写真を撮ることができませんが、訓練の合間をぬって撮影にご協力いただきました。

24時間勤務のため、昼食は各自で用意し、夕食と朝食は若手職員が作ります。

市内の消防車・救急車の出動状況をお聞きしました。

今年1月から9月までの件数

火災出動 33 件 : 救急出動 8,658 件

救急車は市全体で1日当たり30件前後出動しています。毎年増加していく傾向にあります。救急搬送の6割を65歳以上の方が占めており、増加傾向です。

おまけのはなし



見えるかな？

小和田出張所の屋根裏に燕の巣があります。これは、出張所が移転した時に一緒に引っ越してきました。安心できる場所、優しい人がいる場所が分かるのでしょうか。



私たちが住んでいる茅ヶ崎市の防災対策は？

さて、茅ヶ崎市の防災はどのようにになっているのでしょうか。

消防本部・消防署、そして5か所の出張所があります。そうそう、市民による消防団も22分団ありますね。

☆ 消防のあゆみ ☆

[消防本部・消防署]

昭和23年3月7日 自治体消防として発足
茅ヶ崎市消防本部・消防署を設置
昭和43年11月13日 消防庁舎を矢畑に移転
平成28年2月1日 現在の市役所(4F)に移転
《消防本部のみ》

[海岸出張所]

昭和29年12月18日 南湖出張所開設
平成12年11月1日 海岸出張所と改名し、中海岸に
移転

[小和田出張所]

昭和40年12月24日 小和田出張所開設

平成29年4月24日 常盤町に移転

[その他の出張所]

昭和61年4月1日 小出出張所開設

平成3年4月1日 鶴嶺出張所開設

平成5年4月1日 松林出張所開設

防災対策課の方にお話を伺いました。

Q: 大雨の時に「〇〇警報」とか「××注意報」、「避難情報」など、よく耳にしますよね。

A: 「警報」や「注意報」は、気象災害を防止・軽減するために気象庁が発表します。「避難情報」は災害が発生し、又は発生するおそれがある場合に、住民に自主的な避難行動をとってもらうために市町村が発令します。

Q: 水害や土砂災害の場合、いつ避難したらよいですか？

A: 避難情報に従い速やかに避難してください。警戒レベル3では高齢者等が避難を開始し、警戒レベル4では対象地域の方は全員避難してください。

Q: 避難所や避難場所について教えてください。

A: 一般的に言われている「避難所」の正式名称は「災害対策地区防災拠点」です。公立小・中学校32校が指定されており、物資や防災情報の提供、避難所としての役割などを担います。その他にも、次のとおり災害の危険性に応じた避難策が決められています。

- ・広域避難場所：大規模な火災から緊急的に身を守るために避難する場所
- ・津波一時退避場所：津波警報及び大津波警報発表時、緊急的に退避する場所

(松浪地区には避難できる建物が35か所ある。)

- ・早期避難場所：風水害に備え、早期における一時的に避難する場所

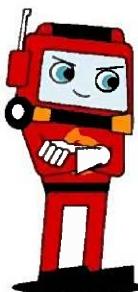
消防本部の方にお話を伺いました。

平成30年の災害出動件数

火災41件、救助21件、救急11,233件

消防車や救急車が必要なときは119番をお願いします。救急車は市内に7台配備されていますが、適正利用にご協力ください。でも危険を感じたら躊躇なく119番をお願いします。

ショウボーグ119号 紹介



プロフィール

ドクター・チガサキが古くなった消防車を改造して作った消防車型サイボーグ。118体失敗し、119体目に成功した。

使命

消防・火災予防の広報

参考資料：防災年報・消防年報

取材協力：消防本部消防総務課・三町様

市民安全部防災対策課・益田様

小和田出張所・岸所長を始め職員の皆様、
お忙しい中、ありがとうございました。

(川田 昌子)

穏やかな暮らし「寺活」

第二弾・第三弾体験記

第二弾 仏像に感される～密教の仏たちを中心に

日時 7月3日(水)10時～12時

場所 小和田公民館講義室

講師 中島 淳一氏(茅ヶ崎市史編さん委員)

今年の2月13日(水)に開催された「仏像の不思議と魅力を学ぶ」の仏像シリーズの続編で、今回も参加しました。



右端に写っているのが仏像のレプリカ

室内に入ると前部に置かれた仏像のレプリカが目にとまり、雰囲気作りに一役かっていました。中島講師の解説によると、この仏像レプリカは向源寺(滋賀県長浜)の国宝：十一面觀音菩薩立像とのことでした。

講義に話を戻しますと、仏像の種類やその世界と階級、地蔵信仰の文化や歴史といった内容は、前回受講者の方には一部内容が重複して二度聞く機会を得たことで、それについて記憶が呼び戻され、好運だったのではと思いました。密教の仏たちを中心にといえば、先般(3/26～6/2)東京国立博物館(平安館)で開催された「東寺・空海と仏像曼荼羅」展が記憶に新しいところです。



私もこの「東寺」展に行ってきました。空海が作り上げた曼荼羅(まんだら)の世界を体感できる21体のうち15体(国宝11体、重要文化財4体)を360度の全方位から鑑賞できます。仏像ファンのみならず私のような初心者も豪華で厳かな内容に至福のひとときを過ごしました。この時の仏像鑑賞では、先の講座で学んだ知識が大変参考になり、感動の度合いが大きく、仏像の神秘性に魅せられたこと。また今回の講座で学んだことが自己の仏像への知識をさらに増したことで、「東寺」展終了から1か月半以上経過した今でも、その時のポスターやチラシの仏像写真を眺めることができます。

さて、講義の中で、密教について制約された講義時間内で触れるのは……との理由から、今後機会があれば、ということでしたが、概要は9世紀に唐からの留学僧空海(くうかい)と最澄(さいちょう)によって日本に伝えられました。

- 空海が開いた「真言宗」と最澄とその弟子達による「天台宗」の宗派があります。
- 密教の本尊は「大日如来」で、宇宙の真理そのものの象徴で全ての存在の根源とされています。

○密教の教えの中で即身成仏（そくしんじょうぶつ）と曼荼羅がその内容を理解する上で重要な語だそうです。

このように密教のさわりの僅かな一部とはいえ、知識を得たことで密教の仏たちへの親近感が強くなりました。

私の当家宗派本尊は阿弥陀如来ですが、鎌倉長谷の大仏様（阿弥陀如来）を久しぶりに訪れてみようと思います。

第三弾 写経体験

日時 7月17日(水)10時～12時

場所 長福寺(松林三丁目)

講師 堀川 隆寛氏(長福寺住職)

初体験の写経がどのような展開になるのか、と期待と好奇心と少しの緊張を抱きながら入室しました。室内は香をくぐらせ、心が静まる環境が整えられていました。

堀川住職から写経を行う心がまえとして「心静かに集中して般若心経を書写するように」と説かれ、塗香（ずこう）の香を手に各自塗って身を清め、住職の合図で数回の深呼吸を繰り返して書写を始めました。



静寂で凜とした雰囲気のもと、書写が進むにつれ、筆先への集中が高まり、別の世界に居るような感覚の中、1時間の写経を終えました。写経を終えた時の爽（さわ）やかな気持ちに浸りながら莊厳な本堂に導かれました。



「般若心経は『空』（くう）の思想を説いています。空は諸行無常→万物は絶えず変化し続け、決して永遠のものではない。従って人生の過程でうまくいかない時も、決して諦（あきら）めずに努力して活動する。片方なにをやってもうまくいっている時も決して永遠のものではないので、慢心することなく努力をおこたらないことが大切である」とのありがたい説教を拝聴しました。

堀川住職が経典を読経される中で、先ほど書写した「般若心経」を奉納し無事終了しました。

私にとっては写経を通して「心の修行」「供養」「仏教の教え」など僅かな一部分とはいえ、充実感に満ちた体験でした。

(菊崎 彰朗)



小和田公民館主催事業

マジックを披露して

～夏休みデイサービスボランティア体験～

令和元年8月21日（水）と23日（金）の2日間、「マジックを披露して『夏休みデイサービスボランティア体験』」講座が開催されました。この講座は小学生が簡単な手品を習得した後、松浪地区のデイサービス施設を訪問してお年寄りの方々の前で披露するというものです。

申し込んでくれた小学生は低学年7人、高学年5人の計12人です。

8月21日（水）マジック習得の部

まず、最初に公民館職員がデイサービスとは何かを説明した後に、マジックの講師が覚えてもらう、6つのマジックを順に披露しました。子どもたちはそのタネを見抜こうと必死に観察していました。6つのマジックのタネあかしとやり方を教わり、何回か練習しましたが、簡単にできてしまうものと少し難しく練習が必要なものがあり、個人差もあります。そんな中でも、みんな飽きることなく繰り返して一生懸命に練習している顔は輝いていました。

そして徐々にやり方を身につけていき、1日目が終わるころにはひととおりできるようになっていましたが、本番までは1日空くので、家に帰ってからも忘れないように練習しておくことが大事です。



8月23日（金）マジック披露の部

いよいよ本番の日、公民館でリハーサルを行ない段取りも確認してから出発です。公民館から歩いて10分位のところにあるデイサービス「まつみクラブ」に向かいます。館長、四家嘱託員、多川とインターナンシップの斎藤さんが引率して行きました。子どもたちは口数もなく、やや緊張している様子でしたが、たまにはいい経験かとも思います。到着すると、利用者の方々や施設のスタッフさんが会場のロビーで、すでに待っていてくださいました。隣の部屋で少し準備をしてから6人ずつの2組に分かれていよいよお披露目です。



1番目は「落ちない割りばし」です。2組とも見事に成功！拍手を強要？する進行係の多川、順調な滑り出しで、2番目は「消えるティッシュ」、こちらは2組とも上手にこなし、お年寄りの方々も拍手喝采で喜んでくださいました。

3番目は「のぼる5円玉」で、微妙な力加減を必要とする中難度のマジックです。うまく登って行かないのも中にはありますが、そこはご愛嬌、楽しんでもらえました。



4番目の「切れないひも」は練習の成果でしょうか、全員見事にひもを切ることなく成功し、お年寄りの方々も驚き、喜んでいらっしゃいました。

そして5番目、最後の出し物「ぬきトランプ」となりますが、これはトランプの数に限りがあるため、まずは子どもたち1人ずつ順番に披露していきます。最後の方は時間が押しせまったこともあり2~3人いっぺんに行いました。ほとんどの子どもが成功し、お年寄りとのふれあいや人前でのマジック披露を通じて、やり遂げた達成感が伝わってきました。

お別れのあいさつの後、お年寄りの方々全員とハイタッチしている子どももいました。



デイサービス施設での体験を快諾し準備してくださった「まつなみクラブ」スタッフの方々、短い時間ではありましたけど、子どもたちとの時間を心から喜んでくださったお年寄りの方々、何より2日間、宿題そっちのけ？で一生懸命にマジックを練習して、やりきった子どもたち、皆さんお疲れ様でした！

(多川 秀規)



小和田公民館事業の今後の予定

- 11月28日（木）10：00～12：00
脳トレ教室コグニサイズ体操（一般）
- 11月29日（金）10：00～12：00
季節を楽しむ「クリスマスリースづくり」（一般）
- 11月30日（土）10：00～11：30
発達障害への理解（一般）
※松浪地区社会福祉協議会共催
- 11月30日（土）17：00～18：30
星の観察会（小学生から一般）
※開催場所は行谷（なめがや）私設観測所
- 12月 7日（土） 9：00～13：00
日本の年越し しめ飾りづくり
12月 8日（日） 9：30～12：00
日本の年越し 餅つき
- 12月13日（金）10：00～12：00
大人の学び場「布と針の時間～クリスマス飾りづくり」（一般）

- 1月11日（土）13：30～15：00
大人の学び場「新春お笑い小和田演芸館」（一般）
- 1月18日（土）10：00～12：00
ほしつ☆メソッド（2～3歳児を子育て中の保護者）
- 1月22日（水）10：00～12：00
歌の広場（一般）
- 1月25日（土）10：00～12：00
おもしろいいっぱい遊び空間（小学生）
- 1月26日（日）14：00～16：00
小和田シネマランド「ローマの休日」上映予定
- 2月 1日（土）10：00～12：00
一緒にスポーツ「ボッチャ」体験（小学生～シニア）

※詳細は、公民館にお問い合わせください。

事業によっては、定員に達して、募集を終了している場合もあります。

第33回こわだ音楽祭

♪ 11月23日(土・祝)24日(日)

テーマ **ひらけ、令和の1ページ**
♪ ~和音で結ぶ小和田の集い~

11月23日(土) 9:35~	
はじめてのゴスペル	Mo☆TSUNAMI音楽堂
木村 光	木村 光
琴と三味線にゃんこりん	Mamas & Girls
平和学園小学校・幼稚園	ユキユキ★ゆっき～PlusOne
ザ・シューケンズ	ザ・シューケンズ
林 竜也(La Casa de Jirafa for Music and Photograph)	テインガーラ
ラ・コロラーレ	ラ・コロラーレ
シェンブレ・ハーモニカ・KONNO	yakinus
ハレアカラ	ハレアカラ
アセイア湘南中学高等学校ハンドベル部	アセイア湘南中学高等学校吹奏学部

11月24日(日) 9:30~	
松浪中学校吹奏楽部	寒川ハープ・エコース
オカリナ・ミッキー	小池 善正
兵金山コーラス	こわだキッズウクレ
ヨッシーどりー坊	石井啓子
courage	コーラルリーフ
のっこちゃんくらぶ	柳生俊彦 with 大庭由美子
矢嶋 望(フォークを唄おう)	さくらみちブラボーズ
★ゲストライブ うみこころ	※内容は変更になることがあります。

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

第33回こわだ音楽祭スタッフ

会場：茅ヶ崎市立小和田公民館

茅ヶ崎市美住町6-20

電話 0467-85-8755



ゲストライブ♪
うみこころ

開場 15:20

開演 15:25

利用者懇談会コーナー

中村代表からのひとこと

今年度、利用者懇談会世話人会の代表を務めさせていただいている、中村一恵です。

世話人会は、小和田公民館を利用する、全ての団体、個人で構成される「小和田公民館利用者懇談会」の運営を行うために設置されています。

活動内容としましては、主に、6月の草むしり、12月の大掃除、3月に催される公民館まつりのパネル展示などです。

懇談会会則、世話人会の目的には「利用者のニーズを知り、公民館と利用者とのパイプ役を務める」とあります。

鈴木館長さんははじめ、職員の方々、皆さん気さくで、声をかけやすいとは思いますが、ご意見や、ご要望などありましたら、遠慮なくお申し出いただきたいと思います。

お知らせ 12月21日（土）9時半から11時、公民館大掃除を行います。

利用者の皆さまのご協力を願いいたします。（雑巾持参）

小和田公民館でインターンシップ



インターンシップ生として、8月15日から8月24日までの10日間、小和田公民館で職業体験をした日本大学の斎藤さんです。ピアノも歌もうまい、とてもやる気にあふれた方でした。

斎藤さんより

今回のインターンシップで「小学生の防災探検隊」と「マジックを披露してディサービスボランティア体験」に従事しました。1つ1つの事業が住民同士をつなぎ、地域を活性化させることにつながっていて、直接反応をもらえるやりがいのある業務であると学びました。

小和田公民館には、私も参加してみたいと思った素敵な事業がたくさんありますので、皆さんもぜひお気軽に足をお運びください。

第40回小和田公民館まつり

開催日 令和2年3月7日（土）9時～21時

3月8日（日）9時～15時

テーマ 『ようしく令和2020』

小和田公民館職員です

平成31年4月1日付で館長が山田から
鈴木に、職員が長谷川から新倉に代わりま
した。



後列向かって左から

染谷社会教育嘱託員 光井社会教育嘱託員
小野沢社会教育嘱託員 四家社会教育嘱託員
前列向かって左から

多川主任 新倉主任 鈴木館長

※次号は令和2年3月下旬に発行予定

鈴木俊也館長よりひとこと

皆さん、こんにちは！ この4月に小和田公民館の館長としてまいりました鈴木と申します。

異動して早いもので半年以上が経ちました。小さなお子さんから高齢の方まで多くの方が元気に公民館を利用する姿を見て、自分もパワーをもらい、楽しく仕事を取り組ませていただいている。ありがとうございます！

さて、茅ヶ崎初の公民館である、この小和田公民館は、来年、開館40周年という節目の年を迎えます。年月とともに建物の見た目は古びてまいりましたが、地域の皆様に愛され見守られることで、とても親しみやすい温もりのある施設に育ってきたのではないでしょか。だからこそ、今でも年間5万人を超える多くの方にご利用いただいているものを感じています。

地域の活動拠点として、皆さんのご協力をいただきながら、これまで培ってきた歴史を活かし、より良い公民館となるよう頑張ってまいりますので、よろしくお願いいたします。

新倉潤主任よりひとこと

目立たぬように、はしゃがぬように、似合わぬことは無理をせず。自他共に高齢化する社会のために頑張りますので、どうぞよろしくお願いします。



編集後記

- 最近耳にすることが多くなった気象異常、心配しながらも対策は必要です。少しでも関心を持っていただければ、と思います。（K a）
- 「公民館だより」を読まれた地域の人達が、公民館は「楽しそうな事業をいろいろと行なっているようだね」と感じていただけることを願って、原稿を書きました。（K i）
- 発行にこぎつけるまでの苦労は、公民館だよりの担当となって初めてわかりました。委員の皆さんや関係者に助けていただきながら、何とか発行することができました。（T）